令和6年度 体育科評価規準(第1学年)

単元名	出二の到法日悔(小出二のわこ))		単元のまとまりの評価規準	
早 元名	単元の到達目標(小単元のねらい) 	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
多様な動きをつくる運動遊び	バランスをとったり, ものを使ったり, 移動したり, 力を試したりして, いろいろな動きをして遊ぶ。	 ○姿勢や方向を変えて、回る、寝ころぶ、起きる、座る、立つなどの動きを通して体のバランスをとる動きができる。 ○速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きができる。 ○用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、用具に乗るなどの動きができる。 ○人を押す、引く、運ぶ、支えるなどをしたり、力比べをしたりするなどの動きができる。 	 ○いろいろな多様な動きをつくる運動遊びの運動の行い方がわかる。 ○友達と一緒に運動したり用具を使って運動したりするなど,運動の行い方を選んでいる。 ○友達のよい動きを見つけている。 ○行ってみた運動の動きを変えたり,人数を増やしたりして行うなど,運動の行い方を工夫している。 	○多様な動きをつくる運動遊びにすすんで取り組もうとする。○運動の順番や決まりを守って運動しようとしている。○誰とでも仲よく、仲間とかかわり合って、協力したり助け合ったりして運動をしようとしている。○運動する場や用具などの安全に気をつけようとする。
固定施設を使った 運動遊び	みんなで仲よく遊ぶ。	○運動場のいろいろな遊具で、登り下りや 懸垂など、いろいろな動きができる。	○いろいろな遊具での簡単な遊び方を知っている。○遊ぶ遊具を変えながら、いろいろな遊び方を見つけている。○場や遊び方を選んだり、友達のよい動きを見つけたりしている。	○運動場のいろいろな固定施設を使った 遊びにすすんで取り組もうとする。○順番を守って友達と仲よく遊ぼうとする。○友達と協力して準備や後片づけをしようとする。○遊具や、遊具の周りの安全を確かめようとする。
マットを使った運動遊び	いろいろなマット遊びをして遊ぶ。	○マットに背中や腹などをつけていろいろ な方向へ転がって遊んだり,手や背中 で支持して逆立ちなどをしたりすること ができる。	○いろいろなマット遊びの遊び方を知っている。○自分の力に合った遊びや、遊びに合った場を選んでいる。○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろなマット遊びにすすんで取り組もうとする。○順番を守ったり、決まりを守ったりして、友達と仲よくマット遊びをしようとする。○みんなと協力してマット遊びの準備や後片づけをしようとする。○場の安全を確かめようとする。
鉄棒を使った運動遊び	いろいろな鉄棒遊びをして遊ぶ。	○鉄棒を使って,跳び上がり跳び下りをして遊んだり,ぶら下がりや回転したりすることができる。○遊びを組み合わせてすることができる。	○いろいろな鉄棒遊びの遊び方を知っている。○自分の力に合った遊びや,遊びに合った場(鉄棒の高さ)を選んでいる。○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろな鉄棒遊びにすすんで取り組もうとする。○順番を守ったり、決まりを守ったりして、 友達と仲よくマット遊びをしようとする。○みんなと協力して鉄棒遊びの準備や後片づけをしようとする。○場の安全を確かめようとする。

跳び箱を使った運 動遊び		○跳び箱を使って跳び乗りや跳び下りを して遊んだり,馬跳びやタイヤ跳びをし たりすることができる。	○いろいろな跳び箱遊びの遊び方を知っている。○自分の力に合った遊び方や,できそうな跳び方に合った場を選んでいる。○友達のよい動きを見つけている。○いろいろな練習のしかたを工夫している。	○いろいろな跳び箱遊びにすすんで取り 組もうとする。○順番を守ったり、決まりを守ったりして、 仲よく跳び箱遊びをしようとする。○みんなと協力して跳び箱遊びの準備や 後片づけをしようとする。○場の安全を確かめようとする。
走の運動遊び(くねくねコース)	いろいろなくねくねコースをつくって走ったり, 友達 のつくったコースで走ったりして遊ぶ。	○調子よく最後まで走ることができる。○いろいろなコースのロープに沿って体を傾けて走ることができる。○ゴールを走り抜けることができる。	○くねくねコースでの競走のしかたを知っている。○ロープでいろいろなくねくね走のコースを工夫してつくっている。○ロープが曲がっているところでの走り方がわかる。○友達のよい動きを見つけている。	○くねくね走の決まりや約束を決めて、みんなで仲よくすすんで競走しようとする。○役割を分担して競走の準備や後片づけをしようとする。○決まりを守り、勝敗を素直に認めようとする。○競走を行う場所の安全に気をつけようとする。
跳の運動遊び(幅 跳び遊び)	自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り 返しや、組み合わせ技に挑戦する。	○助走して片足や両足で遠くに跳ぶことができる。○強く踏みきって跳ぶことができる。○連続して跳ぶことができる。○安全に着地することができる。	○いろいろな幅跳び遊びの行い方を知っている。○自分に合ったいろいろな場を選んで遊んでいる。○遠くに跳ぶために跳び方を工夫している。○跳び比べの場や行い方を工夫している。○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろな幅跳び遊びにすすんで取り 組もうとする。○順番を守ったり、決まりを守ったりして、 仲よく幅跳び遊びをしようとする。○みんなと協力して幅跳び遊び遊びの準備や 後片づけをしようとする。○場の安全を確かめようとする。
水遊び	約束を守り, いろいろな水遊びをして遊ぶ。	○水中を1人で歩いたり走ったりできる。○顔を水につけて,息を吐くことができる。○水の中で目をあけることができる。○手を添えてもらって,伏し浮きができる。	○いろいろな水遊びの遊び方を知っている。○自分の力に合った遊びを選んでいる。○いろいろな水遊びの遊び方を工夫している。○危ない場所に行ったり、危ない遊び方をしたりしないように、気をつけている。	○水遊びにすすんで取り組もうとする。○順番を守ったり、決まりや約束を守ったりして、仲よく、安全に水遊びをしようとする。
ボールゲーム(ボ ール遊び:ボール キープゲーム)	自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り 返しや、組み合わせ技に挑戦する。	○ボールを両手や片手でつくことができる。○ボールをつきながら相手を追いかけたり、タッチしたりすることができる。○ボールをつきながら相手のタッチをかわすことができる。	○ボールキープゲームの行い方を知っている。○ゲームの場やルールなどを工夫している。○ボールのつき方やタッチされないためのかわし方がわかる。	○約束を決めて、みんなと仲よくすすんでボールキープゲームをして遊ぼうとする。○役割を分担してゲームの準備や後片づけをしようとする。○勝敗を素直に認めようとする。○ゲームを行う場の安全に気をつけようとする。

ボールゲーム(ボ ール投げゲーム)	いろいろな的当てゲームをして遊ぶ。	 ○片手や両手でボールを投げることができる。 ○ねらったところ(的)に向けてボールを投げることができる。 ○防御をかわしたり、防御のすきをついたりしてボールを投げることができる。 ○防御が防ぎにくいボールを投げることができる。 ○相手が投げたボールを手や足ではじいたり、捕ったりして的を守ることができる。 	○いろいろな的当てゲームの行い方を知っている。○ゲームの場や得点の方法など、ルールを工夫している。○ボールの投げ方、捕り方、はじき方などがわかり、攻め方・守り方を工夫している。	○約束を決めて、みんなと仲よくすすんでボールを投げる的当てゲームをしようとする。○役割を分担してゲームの準備や後片づけをしようとする。○勝敗を素直に認めようとする。○ゲームを行う場の安全に気をつけようとする。
ボールゲーム(ボ ールけりゲーム)	いろいろな的当てゲームをして遊ぶ。	○足の甲や内側でボールをけることができる。 ○ねらったところ(的)に向けてボールをけることができる。 ○防御をかわしたり、防御のすきをついたりしてボールをけることができる。 ○防御が防ぎにくいボールをけることができる。 ○相手がけったボールを足で止めたりけり返したり、捕ったりして的を守ることができる。	○いろいろな的当てゲームの行い方を知っている。○ゲームの場や得点の方法など、ルールを工夫している。○ボールのけり方、捕り方、はじき方などがわかり、攻め方・守り方を工夫している。	○約束を決めて、みんなと仲よくすすんでボールをける的当てゲームをしようとする。○役割を分担してゲームの準備や後片づけをしようとする。○勝敗を素直に認めようとする。○ゲームを行う場の安全に気をつけようとする。
鬼遊び	いろいろな鬼遊びをして遊ぶ。	○すばやく走ったり、体をひねったりして、 鬼のタッチをかわすことができる。○追いかけたり、すばやく方向を変えたり して、相手にタッチすることができる。	○いろいろな鬼遊びの行い方を知っている。○楽しくできるように、ルールや対戦相手などを工夫している。	○決まりや約束を決めてみんなと仲よくすすんで鬼遊びをしようとする。○役割を分担して鬼遊びの準備や後片づけをしようとする。○つかまったら素直に認めようとする。
表現リズム遊び (リズム遊び)	リズムにのって、弾んで踊ったり、友達と一緒に踊ったりして遊ぶ。	○全身で弾む動きを中心に、走ったり、回ったり、スキップしたりして、簡単な動きでリズムにのることができる。○友達の動きに合わせて踊ったり、みんなと一緒に合わせて踊ったりできる。	○曲のリズムに合った動きをしている。○手をたたいたり、ジャンプしたりなどの動きを取り入れたりして工夫している。○スキップをしたり、変身したりなどの動きを取り入れたりして工夫している。	○リズムにのって、友達と気持ちを合わせて、すすんで踊ろうとする。○約束や決まりを守り、友達とかかわり合って楽しく踊ろうとする。

令和6年度 体育科評価規準(第2学年)

# = A	光二の列を口標(小光二のもこ))		単元のまとまりの評価規準	
単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
多様な動きをつくる運動遊び	バランスをとったり、ものを使ったり、移動したり、力を試したりして、いろいろな動きをして遊ぶ。	 ○姿勢や方向を変えて、回る、寝ころぶ、起きる、座る、立つなどの動きを通して体のバランスをとる動きができる。 ○速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きができる。 ○用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、用具に乗るなどの動きができる。 ○人を押す、引く、運ぶ、支えるなどをしたり、力比べをしたりするなどの動きができる。 	 ○いろいろな多様な動きをつくる運動遊びの運動の行い方がわかる。 ○友達と一緒に運動したり用具を使って運動するなど、運動の行い方を選んでいる。 ○友達のよい動きを見つけている。 ○行ってみた運動の動きを変えたり、人数を増やしたりして行うなど、運動の行い方を工夫している。 	○多様な動きをつくる運動遊びにすすんで取り組もうとする。○運動の順番や決まりを守って運動しようとしている。○誰とでも仲よく、仲間とかかわり合って、協力したり助け合ったりして運動をしようとしている。○運動する場や用具などの安全に気をつけようとする。
固定施設を使った 運動遊び	体育館のいろいろな遊具の遊びをして遊ぶ。	○体育館のいろいろな遊具で,登り下りや 渡り歩き,跳びおりなど,いろいろな動 きができる。	○いろいろな遊具での簡単な遊び方を知っている。○遊ぶ遊具を変えながら、いろいろな遊び方を見つけている。○場やび方を選んだり、友達のよい動きを見つけたりしている。	○体育館のいろいろな固定施設を使った 遊びにすすんで取り組もうとする。○順番を守って友達と仲よく遊ぼうとする。○友と協力して準備や後片づけをしようとする。○遊具や、遊具の周りの安全を確かめようとする。
マットを使った運動遊び	いろいろなマット遊びをして遊ぶ。	○マットに背中や腹などをつけていろいろ な方向へ転がって遊んだり, 手や背中 で支持して逆立ちなどをしたりすること ができる。	○いろいろなマット遊びの遊び方を知っている。○自分の力に合った遊びや,遊びに合った場を選んでいる。○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろなマット遊びにすすんで取り組もうとする。○順番を守ったり、決まりを守ったりして、 友達と仲よくマット遊びをしようとする。○みんなと協力してマット遊びの準備や 後片づけをしようとする。○場の安全を確かめようとする。

鉄棒を使った運動遊び	いろいろな鉄棒遊びをして遊ぶ。	○鉄棒を使って、跳び上がり跳び下りをして遊んだり、ぶら下がりや回転したりすることができる。○遊びを組み合わせてすることができる。	○いろいろな鉄棒遊びの遊び方を知っている。○自分の力に合った遊びや,遊びに合った場(鉄棒の高さ)を選んでいる。○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろな鉄棒遊びにすすんで取り組もうとする。○順番を守ったり、決まりを守ったりして、 友達と仲よくマット遊びをしようとする。○みんなと協力して鉄棒遊びの準備や後片づけをしようとする。○場の安全を確かめようとする。
跳び箱を使った運 動遊び	いろいろな跳び箱遊びをして遊ぶ。	○跳び箱を使って跳び乗りや跳び下りを して遊んだり、馬跳びやタイヤ跳びをし たりすることができる。	○いろいろな跳び箱遊びの遊び方を知っている。○自分の力に合った遊び方や、できそうな跳び方に合った場を選んでいる。○友達のよい動きを見つけている。○いろいろな練習のしかたを工夫している。	○いろいろな跳び箱遊びにすすんで取り 組もうとする。○順番を守ったり、決まりを守ったりして、 仲よく跳び箱遊びをしようとする。○みんなと協力して跳び箱遊びの準備や 後片づけをしようとする。○場の安全を確かめようとする。
走の運動遊び(ジ グザグ走)	いろいろなジグザグコースをつくって走ったり、友達と競走やリレーをしたりして遊ぶ。	○調子よく最後まで走ることができる。○スピードを落とさずに引き継ぐことができる。○いろいろなコースで体を傾けて走ったり、まっすぐに走ったりすることができる。○ゴールを走り抜けることができる。	○引き継ぎ方がわかる。 ○友達のよい動きを見つけている。	○ジグザグ走の決まりや約束を決めて、みんなで仲よくすすんで競走しようとする。○役割を分担して競走の準備や後片づけをしようとする。○決まりを守り、勝敗を素直に認めようとする。○競走を行う場所の安全に気をつけようとする。
走の運動遊び(ハ ードルリレー)	いろいろなコースをつくって走って跳び越したり、自分や友達のつくったコースでリレーをしたりして遊ぶ。	 ○調子よく、輪やミニハードルなどを跳び越して走ることができる。 ○高く跳び上がらずにハードルを跳び越すことができる。 ○くねくねコースではハードルの置き方に応じて、体をひねって走ることができる。 ○折り返したあとは、まっすぐ走ることができる。 ○引き継ぎ方が正しくできる。 	○ハードルリレーの行い方を知っている。○ハードルの置き方を変えて、いろいろなコースを工夫してつくっている。○走り方やリレーにおける引き継ぎ方がわかり、工夫している。○友達のよい動きを見つけている。	 ○輪やミニハードルなどを置いたコースで ハードルリレーができるように、決まりや 約束を決めて、みんなで仲よくすすん で競走しようとする。 ○役割を分担して競走の準備や後片づけをしようとする。 ○決まりを守り、勝敗を素直に認めようとする。 ○競走を行う場所の安全に気をつけようとする。
跳の運動遊び(高 跳び遊び)	自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り 返しや、組み合わせ技に挑戦する。	○助走して片足や両足で高くぶことができる。○強く踏みきって跳ぶことができる。○連続して跳ぶことができる。○安全に着地することができる。	○いろいろな高跳び遊びの行い方を知っている。○自分に合ったいろいろな高さや場を選んで遊んでいる。○高く跳ぶために跳び方を工夫している。○跳び比べの場や行い方を工夫している。○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろな高跳び遊びにすすんで取り 組もうとする。○順番を守ったり、決まりを守ったりして、 仲よく高跳び遊びをしようとする。○みんなと協力して高跳び遊びが遊びの準備や 後片づけをしようとする。○場の安全を確かめようとする。

水遊び ボールゲーム(ボ ール遊び:スロー ゴルフゲーム)	約束を守り、いろいろな水遊びをして遊ぶ。 自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り 返しや、組み合わせ技に挑戦する。	 ○水に潜って、息を吐いたり、目をあけたりすることができる。 ○水に浮いて、立つことができる。 ○けのびやばた足で進むことができる。 ○ボールをオーバースローで遠くに投げることができる。 ○的に向かってボールを投げることができる。 	 ○いろいろな水遊びの遊び方を知っている。 ○自分の力に合った遊びを選んでいる。 ○いろいろな水遊びの遊び方を工夫している。 ○危ない場所に行ったり、危ない遊び方をしたりしないように、気をつけている。 ○スローゴルフゲームの行い方を知っている。 ○いろいろなルールや的を工夫している。 ○弾まないボールの工夫をしている。 	 ○水遊びにすすんで取り組もうとする。 ○順番を守ったり、決まりや約束を守ったりして、仲よく、安全に水遊びをしようとする。 ○いろいろなボールでスローゴルフゲームにすすんで取り組もうとする。 ○いろいろな種類のボールの使い方や場の決まりを守って、仲よく遊ぼうとする。 ○役割を分担して場の準備や後片づけをしようとする。 ○勝敗を素直に認めようとする。 ○ゲームを行う場の安全に気をつけようとなる。
ボールゲーム(ボ ール投げゲーム)	いろいろなドッジボールをして遊ぶ。	○ねらったところにボールを投げることができる。○体をひねったりしてボールをかわすことができる。○ボールを両手で受けることができる。○パスをもらってボールを当てやすい位置に動くことができる。	○いろいろなドッジボールの行い方を知っている。○ゲームの場や得点の方法など、ルールを工夫している。○ボールの投げ方、捕り方、かわし方などがわかり、攻め方・守り方を工夫している。	する。 ○約束を決めて、みんなと仲よくすすんでドッジボールをしようとする。○役割を分担してゲームの準備や後片づけをしようとする。○勝敗を素直に認めようとする。○ゲームを行う場の安全に気をつけようとする。
ボールゲーム(ボ ールけりゲーム)	ボールをとられないようにして, 「めざせ! 宝島ゲーム」をして遊ぶ。	 ○相手をかわして、ドリブルでボールを運ぶことができる。 ○相手とボールの間に自分の体を入れて、ボールを奪われないようにすることができる。 ○キープしている相手ボールをコートの外へけり出したり、奪ったりすることができる。 ○ボールを止めることができる。 ○ドリブルしているボールを奪うことができる。 	○「めざせ! 宝島ゲーム」の行い方を知っている。 ○ゲームの場や得点の方法など,ルールを工夫している。 ○ボールの運び方,けり方,止め方などがわかり,攻め方・守り方を工夫している。	○約束を決めて、みんなと仲よくすすんで「めざせ! 宝島ゲーム」をしようとする。○役割を分担してゲームの準備や後片づけをしようとする。○勝敗を素直に認めようとする。○ゲームを行う場の安全に気をつけようとする。
鬼遊び	いろいろな鬼遊びをして遊ぶ。	○ つすばやく走ったり、体をひねったりして、 鬼のタッチをかわすことができる。 ○ 追いかけたり、すばやく方向を変えたり して、相手にタッチすることができる。	○いろいろな鬼遊びの行い方を知っている。○楽しくできるように、ルールや対戦相手などを工夫している。	○決まりや約束を決めてみんなと仲よくすすんで鬼遊びをしようとする。○役割を分担して鬼遊びの準備や後片づけをしようとする。○つかまったら素直に認めようとする。
表現リズム遊び(リズム遊び)	リズムにのって、弾んで踊ったり、友達と一緒に踊ったりして遊ぶ。	○全身で弾む動きを中心に、走ったり、回ったり、スキップしたりして、簡単な動きでリズムにのることができる。○友達の動きに合わせて踊ったり、みんなと一緒に合わせて踊ったりできる。	○曲のリズムに合った動きをしている。○手をたたいたり、ジャンプしたりなどの動きを取り入れたりして工夫している。○スキップをしたり、音を出したりなどの動きを取り入れたりして工夫している。	○リズムにのって、友達と気持ちを合わせて、すすんで踊ろうとする。○約束や決まりを守り、友達とかかわり合って楽しく踊ろうとする。

具はどうすればよい音が出るかなど,工 夫している。			
------------------------------	--	--	--

令和6年度 体育科評価規準(第3学年)

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)		単元のまとまりの評価規準	
甲兀石 	単元の到達日標(小単元のねらい) 	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
多様な動きをつくる運動	用具を使ったり力試しをしたり、バランスをとったり、 移動したり、それぞれの動きを組み合わせたりして いろいろな動きを身につける。	 ○姿勢や方向を変えて、回る、寝ころぶ、起きる、座る、立つなどの動きを通して体のバランスをとる動きができる。 ○速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねる、登る、下りるなどの動きができる。 ○用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、用具に乗るなどの動きができる。 ○人を押す、引く、運ぶ、支えるなどをしたり、力比べをしたりするなどの動きができる。 ○いろいろな動きを組み合わせた動きができる。 	 ○いろいろな多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。 ○友達と一緒に運動したり用具を使って運動したりするなど、運動の行い方を選んでいる。 ○友達のよい動きを見つけている。 ○行ってみた運動の動きを変えたり、人数を増やしたりして行うなど、運動の行い方を工夫している。 	○いろいろな多様な動きをつくる運動にすすんで取り組もうとする。○いろいろな用具の使い方や場の決まりを守って、友達と励まし合って運動しようとする。○友達と協力して、用具の準備や後片づけをしようとしている。○場や用具の使い方などの安全を確かめようとしている。
マット運動	「基本の技」や「進んだ技」に挑戦したり、できる技 を組み合わせたりする。	○平らなマットの上で回転技ができる。○平らなマットの上で倒立技ができる。○技を連続したり、組み合わせたりできる。	○基本的な技の動き方や技のポイントがわかる。○できる技の連続やいろいろな組み合せを理解し、自分に合っためあてを考えている。○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。○練習のしかたがわかり、工夫している。	○自分に合っためあてをもって、意欲的にマット運動に取り組んで楽しもうとする。 ○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。。
鉄棒運動	「基本の技」や「進んだ技」に挑戦したり、できる技を組み合わせたりする。	○鉄棒を使って上がり技ができる。○鉄棒を使って回転技ができる。○鉄棒を使っており技ができる。○できる技の連続や、上がる一回るーおりるの組み合わせができる。	○基本的な技の動き方や技のポイントがわかる。○できる技の連続やいろいろな組み合せを理解し、自分に合っためあてを考えている。	○自分に合っためあてをもって、意欲的に鉄棒運動に取り組んで楽しもうとする。 ○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。

跳び箱運動	「基本の技」に挑戦したり、「進んだ技」に挑戦したりする。	○跳び箱で切り返し系の技が安定してできる。○跳び箱で回転系の技ができる。	 ○自分の力に合ったできそうな技を挑戦 技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。 ○練習のしかたがわかり、工夫している。 ○基本的な技の動き方や技のポイントがわかる。 ○できる跳び方で、自分の力に合った向きや高さの跳び箱を選んでいる。 ○自分のできそうな跳び方にふさわしい跳び箱や練習の場を選んでいる。 ○練習のしかたがわかり、工夫している。 	 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。 ○自分に合っためあてをもって、意欲的に跳び箱運動に取り組んで楽しもうとする。 ○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
かけっこ・リレー	いろいろなくねくねコースで競走したり、決まりを決めてリレーをする。	 ○スタート姿勢から素早く走り出すことができる。 ○腕を前後に大きく振り、膝を前に振り上げるようにして調子よく走ることができる。 ○前傾姿勢で走ることができる。 ○走りながら相手の手のひらに確実にバトンパスすることができる。 ○コーナーで体を内側に軽く傾けて走ることができる。 ○くねくねコースでは体を左右に傾けて、コースに沿って走ることができる。 	 ○ロープを使ったくねくねコースや,折り返しリレーなどのコースのつくり方がわかる。 ○走り方のポイントがわかり,自分の課題を見つけている。 ○速く走るための練習方法がわかり,自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 ○くねくねコースでの競走やリレーのしかた(決まり)について知り,話し合って決めている。 ○チーム内で互いに教え合っている。 ○学習の進め方がわかり,それに基づいて相手チームを選んだり,決まりを決めたりしている。 	る。
小型ハードルリレー	いろいろなリズムで小型ハードルを走り越したり、自分に合ったリズムで走り越したりして競走する。	 ○いろいろな小型ハードルのコースをリズムにのって調子よく走りながら、小型ハードルを走り越すことができる。 ○一定間隔に並べられたハードル(40mにハードル3台)を一定のリズムで走り越すことができる。 	○いろいろな小型ハードル走のコースや調子よく走り越せるコースのつくり方がわかり、自分に合ったコースを選んでいる。 ○走り越し方のポイントがわかり、自分の課題を見つけている。 ○速く走り越すための練習方法がわかり、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 ○1対1の競走のしかた(決まり)について知り、話し合って決めている。 ○友達と互いに教え合っている。 ○学習の進め方がわかり、それに基づいて相手チームを選んだり、決まりを決めたりしている。	 ○小型ハードル走にすすんで取り組もうとしている。 ○小型ハードル走の行い方の決まりを守り、友達と励まし合って、練習や競走をしようとしている。 ○勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○友達と協力して、コースの準備や後片づけをしようとしている。 ○コースや練習の場の安全を確かめようとしている。

走り幅跳び	短い助走で調子よく踏みきり、遠くへ跳ぶ。	○スピードを落とさないでリズミカルな助走ができる。○踏みきり足を決めて足の裏全体で強く踏みきり、遠くへ跳ぶことができる。	 ○走り幅跳びのポイントがわかり,自分の課題を見つけている。 ○めやす記録の決め方を理解し,自分の力に合っためやす記録を決めている。 ○遠くに跳ぶための練習方法を理解し,自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 ○自分の力に合った助走距離を決めている。 ○跳び比べのしかた(決まり)について知り,話し合って決めている。 	 ○走り幅跳びにすすんで取り組もうとしている。 ○走り幅跳びの行い方の決まりを守り、友達と励まし合って、練習や競走をしようとしている。 ○勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○友達と協力して、場の準備や後片づけをしようとしている。 ○場の安全を確かめようとしている。
浮く・泳ぐ運動	いろいろな浮き方をしたり、面かぶりでクロールや平泳ぎをしたりする。	 ○いろいろな浮き方ができる。 ・くらげ浮き、伏し浮き、背浮き ・伏し浮きから背浮き、け伸び ○補助具を使ってクロール、平泳ぎで泳ぐことができる。 ○面かぶりクロールや面かぶり平泳ぎで泳ぐことができる。 	○浮く・泳ぐ運動の動き方と動きのポイントがわかる。○自分に合っためあてを考えている。○自分の力に合ったできそうな浮き方・泳ぎ方を選び,練習にふさわしい場を選んでいる。○練習のしかたがわかり,自分のめあてに合わせて工夫している。	 ○自分の力に合っためあてをもって意欲的に浮く・泳ぐ運動に取り組もうとしている。 ○自分ができそうな新しい浮き方・泳ぎ方を、積極的に練習して身につけようとする。 ○友達(バディ)と協力したり、補助し合ったり、声をかけ合ったりして練習しようとしている。 ○友達と協力して、補助具などの準備や後片づけをしようとしている。 ○自分の体の調子を確かめ、プールの決まりや浮く・泳ぐ運動の約束を守って、安全に気をつけようとしている。
ゴール型ゲーム) (リングゲーム)	みんなで攻め方・守り方を工夫して, リングゲーム をしよう。	 ○マークする相手を決めて守ったり、守る 範囲を決めたりして得点を防ぐことができる。 ○ボールをもったときに、ゴールに体を向けることができる。 ○ボールを上から投げたり、下から投げたりするなどの使い分けをして、味方にパスを出すことができる。 ○ドリブルでボールをゴール近くまで運ぶことができる。 ○相手のマークを外し、パスを受けやすい位置に移動してパスを受けることができる。 	 ○失点の少なさを競うハーフ・リングゲームの意味や行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○得点の多さを競うリングゲームの行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○自チームや相手チームの特徴を理解し、チームで簡単な作戦(攻め方・守り方)を立ててゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを選択・工夫している。 ○セルフジャッジをしている。 	 ○リングゲームにすすんで取り組もうとしている。 ○ハーフ・リングゲームやリングゲームの約束やルールを守り、友達と励まし合って、練習やゲームを行おうとしている。 ○勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○反則やマナー(約束)違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。 ○友達と協力して、コートの準備や後片づけをしようとしている。 ○ゲームを行う場や練習の場の安全を確かめようとしている。
ゴール型ゲーム (ハンドボール)	攻め方・守り方を工夫して,逆向きゴールハンドボ ールやハンドボールをする。	○ドリブルでボールをゴール近くまで運ぶことができる。○片手での上からのパスや下からのパスなどの使い分けをして、味方にパスを出すことができる。	 ○守りが有利な逆向きゴールハンドボールの意味やハンドボールの行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○自チームや相手チームの特徴を理解し、チームで簡単な作戦(攻め方・守り方)を立ててゲームをしている。 	○ハンドボールにすすんで取り組もうとしている。○逆向きゴールハンドボールやハンドボールの約束やルールを守り、友達と励まし合って、練習やゲームを行おうとしている。

		○ボールをもったときに、ゴールに体を向けることができる。○マークする相手を決めて守ったり、守る範囲を決めたりして得点を防ぐことができる。○相手のマークを外し、パスを受けやすい位置に移動してパスを受けることができる。	○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを選択・工夫している。○セルフジャッジをしている。	 ○勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○反則やマナー(約束)違反について,自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。 ○友達と協力して,コートの準備や後片づけをしようとしている。 ○ゲームを行う場や練習の場の安全を確かめようとしている。
ゴール型ゲーム (ボール運びゲー ム)	タグを取られないように工夫して, ボール運びゲー ムをする。	○相手のマークをかわしてボールを持って走ることができる。 ○近くにいるフリーの味方にボールを手渡ししたり、パスをしたりすることができる。 ○パスを受けてトライすることができる。 ○相手の動きを予測してタグを取り、トライを防ぐことができる。	 ○ボール運びゲームの行い方がわかり、 ルールを話し合って決めている。 ○自チームや相手チームの特徴を理解し、チームで簡単な作戦(攻め方・守り方)を立ててゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを選択・工夫している。 ○セルフジャッジをしている。 	 があまたしている。 ボール運びゲームにすすんで取り組もうとしている。 ボール運びゲームの約束やルールを守り、友達と励まし合って、練習やゲームを行おうとしている。 勝ち負けを素直に認めようとしている。 反則やマナー(約束)違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。 友達と協力して、コートの準備や後片づけをしようとしている。 ゲームを行う場や練習の場の安全を確かめようとしている。
ネット型ゲーム(プレルボール)	みんなで攻め方・守り方を工夫して、プレルボール やアタックプレルボールをする。	 ○片手や両手でボールを打ちつけることができる。 ○打ちやすいボールをパスすることができる。 ○相手コートにボールを返すことができる。 ○自陣でワンバウンドさせずに相手コートにボールを強く打ち返すことができる。 ○ボールの方向に体を向けたり、ボールを打ちやすい位置に動いたりすることができる。 	 ○プレルボールの行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○アタックプレルの行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○自チームや相手チームの特徴を理解し、チームで簡単な作戦(攻め方・守り方)を立ててゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを選択・工夫している。 ○セルフジャッジをしている。 	 ○プレルボールにすすんで取り組もうとしている。 ○プレルボールやアタックプレルの約束やルールを守り、友達と励まし合って、練習やゲームを行おうとしている。 ○勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○反則やマナー(約束)違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。 ○友達と協力して、コートの準備や後片づけをしようとしている。 ○ゲームを行う場や練習の場の安全を確かめようとしている。
リズムダンス(ロッ ク・サンバ)	ロックやサンバのリズムにのって弾んで踊ったり、動きに変化をつけたり、友達とかかわり合って踊ったりする。	○へそを中心に全身で弾むようにして、即 興で踊ることができる。○友達の動きをまねしたり、手をつないで 動いたりするなど、友達と対応して踊る ことができる。	○リズムの特徴に合った体の動かし方を 工夫している。○体の動きの変化のつけ方や,相手との 対応のしかたを工夫している。	○ロックやサンバのリズムにのって全身で 踊って楽しもうとする。
健康な生活	○健康の状態は、主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていること、健康の保持増進には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることや体の清潔を保つこと、明るさの調節、換気などの生活環境を整えることについて、	○健康とは、心や体の調子がよい状態であること。また、健康の状態には、1日の生活の仕方などの主体の要因や身の回りの環境の要因が関わっていることについて、理解したことを言ったり書いた	○1日の生活の仕方と身の回りの環境の 視点から健康でいるためにできているこ とやできていないことなどについて考え て説明したり、1日の生活の仕方に関す る課題や1日の生活の仕方で大事なこ	○健康な生活について、課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習、教科書や資料などを調べたり、自分の生活を振り返ったりするなどの学習にすすんで取り組もうとしている。

理解できるようにする。	りしている。	とを, 運動, 食事, 休養・睡眠の視点か
○健康な生活について,課題を見つけ,その解決	○健康の保持増進には,1日の生活の仕	ら見つけている。
に向けて考え,それを表現することができるよう	方が深く関わっており、1日の生活のリ	○体や衣服の清潔について学習したこと
にする。	ズムに合わせて,運動,食事,休養及	と自分の生活とを比較したり関連付けた
○健康な生活について、健康の大切さに気づき、	び睡眠をとることが必要であることにつ	りして考えたことや、明るさの調節、換
自己の健康の保持増進にすすんで取り組むこと	いて、理解したことを言ったり書いたりし	気などの生活環境を整えるために考え
ができるようにする。	ている。	た方法を友達に伝えたり、ワークシート
	○毎日を健康に過ごすには、体や衣服の	に書いたり、発表したりしている。
	清潔を保つことなどが必要であることに	
	ついて,理解したことを言ったり書いた	
	りしている。	
	○毎日を健康に過ごすには, 明るさの調	
	節, 換気などの生活環境を整えることな	
	どが必要であることについて, 理解した	
	ことを言ったり書いたりしている。	

令和6年度 体育科評価規準(第4学年)

単元名	 単元の到達目標(小単元のねらい)		単元のまとまりの評価規準	
甲兀石 	単元の到達日標(小単元のねらい) 	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
多様な動きをつくる運動	用具を使ったり力試しをしたり、バランスをとったり、 移動したり、それぞれの動きを組み合わせたりして いろいろな動きを身につける。	 ○姿勢や方向を変えて、回る、寝ころぶ、起きる、座る、立つなどの動きを通して体のバランスをとる動きができる。 ○速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねる、登る、下りるなどの動きができる。 ○用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、用具に乗るなどの動きができる。 ○人を押す、引く、運ぶ、支えるなどをしたり、力比べをしたりするなどの動きができる。 ○いろいろな動きを組み合わせた動きができる。 	 ○いろいろな多様な動きをつくる運動の行い方がわかる。 ○友達と一緒に運動したり用具を使って運動したりするなど、運動の行い方を選んでいる。 ○友達のよい動きを見つけている。 ○行ってみた運動の動きを変えたり、人数を増やしたりして行うなど、運動の行い方を工夫している。 	○いろいろな多様な動きをつくる運動にすすんで取り組もうとする。○いろいろな用具の使い方や場の決まりを守って、友達と励まし合って運動しようとする。○友達と協力して、用具の準備や後片づけをしようとしている。○場や用具の使い方などの安全を確かめようとしている。
マット運動	できそうないろいろな技に挑戦したり、できる技の繰り返しや組み合わせに挑戦したりする。	○平らなマットの上で、回転技がなめらかにできる。○平らなマットの上で、倒立技がなめらかにできる。○技を連続したり、組み合わせたりできる。る。	○基本的な技の動き方や技のポイントがわかる。○できる技の連続やいろいろな組み合せを理解し、自分に合っためあてを考えている。○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。○練習のしかたがわかり、工夫している。	○自分に合っためあてをもって、意欲的にマット運動に取り組んで楽しもうとする。 ○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
鉄棒運動	「基本の技」や「進んだ技」に挑戦したり、できる技の組み合わせに挑戦したりする。	 ○鉄棒を使って、上がリ技が安定してできる。 ○鉄棒を使って、回転技が安定してできる。 ○鉄棒を使って、おり技が安定してできる。 ○できるようになった技について、「上がるー回るーおりる」と連続したり、ほかの技と組み合せたりしてできる。 	○基本的な技の動き方や技のポイントがわかる。○できる技の連続やいろいろな組み合せを理解し、自分に合っためあてを考えている。○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。○練習のしかたがわかり、工夫している。	○自分に合っためあてをもって、意欲的に鉄棒運動に取り組んで楽しもうとする。 ○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
跳び箱運動	「基本の技」に挑戦したり、「進んだ技」に挑戦したり する。		○基本的な技の動き方や技のポイントが わかる。	○自分に合っためあてをもって, 意欲的 に跳び箱運動に取り組んで楽しもうとす る。

かけっこ・リレー	いろいろなかけっこをしたり, 決まりを工夫してチー ム対抗のリレーをしたりする。	○跳び箱で、回転系の技が安定してできる。○スタート姿勢から素早く走り出すことができる。	○できる跳び方で、自分の力に合った向きや高さの跳び箱を選んでいる。○自分のできそうな跳び方にふさわしい跳び箱や練習の場を選んでいる。○練習のしかたがわかり、工夫している。○走り方やリレーのポイントがわかり、自分の課題を見つけている。	○みんなと協力して活動の場の準備や後 片づけをしたり、場の安全や活動の安全 を確かめたりして運動しようとする。 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。 ○かけっこ・リレーにすすんで取り組もうとしている。
		○腕を前後に大きく振り,調子よく走ることができる。○前傾姿勢で走ることができる。○走りながら相手の手のひらに確実にバトンパスすることができる。○コーナーで体を内側に軽く傾けて走ることができる。	○速く走るための練習方法を理解し、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 ○競走のしかた(決まり)について知り、話し合って決めている。	○かけっこ・リレーの行い方の決まりを守り、友達と励まし合って、練習や競走をしようとしている。○勝ち負けを素直に認めようとしている。○友達と協力して、コースの準備や後片づけをしようとしている。○コースや練習の場の安全を確かめようとしている。
小型ハードルリレー	いろいろなコースで、リズムを感じながら走り越したり、自分に合ったリズムで競争したりする。	○インターバルの距離や小型ハードルの 高さなどに応じて、いろいろなリズムで 小型ハードルを走り越すことができる。○一定間隔に並べられたハードル (40m にハードル3台)の間を3歩か5歩の一 定のリズムで走り越すことができる。	○小型ハードルの走り越し方のポイントがわかり、自分の課題を見つけている。○速く走り越すための練習方法を理解し、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。○競走のしかた(決まり)について知り、話し合って決めている。	○小型ハードル走にすすんで取り組もうとしている。○小型ハードル走の行い方の決まりを守り、友達と励まし合って、練習や競走をしようとしている。○勝ち負けを素直に認めようとしている。○友達と協力して、コースの準備や後片づけをしようとしている。○コースや練習の場の安全を確かめようとしている。
走り高跳び	短い助走で調子よく踏みきり、高く跳ぶ。	○3~5歩でリズミカルに助走することができる。○振り上げ足を大きく振り上げることができる。○両腕も大きく振り上げることができる。○バーを跳び越し、膝を曲げて柔らかく安全に着地することができる。	 ○走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見つけている。 ○めやす記録の決め方を理解し、自分の力に合っためやす記録を決めている。 ○高く跳ぶための練習方法を理解し、自分の力に合った練習方法や練習の場を選んでいる。 ○跳び比べのしかた(決まり)について知り、話し合って決めている。 	 ○走り高跳びにすすんで取り組もうとしている。 ○走り高跳びの行い方の決まりを守り、友達と励まし合って、練習や跳び比べをしようとしている。 ○勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○友達と協力して、場の準備や後片づけをしようとしている。 ○競争の場や練習の場の安全を確かめようとしている。
浮く・泳ぐ運動	面かぶりでクロールや平泳ぎをしたり、呼吸に気を つけてクロールや平泳ぎをしたりする。	○補助具を使ってクロールで泳ぐことができる。○補助具を使って平泳ぎで泳ぐことができる。○面かぶりクロールで泳ぐことができる。○面かぶり平泳ぎで泳ぐことができる。○呼吸をしながらばた足泳ぎで泳ぐことができる。	○浮く・泳ぐ運動の動き方と動きのポイントがわかる。○自分に合っためあてを考えている。○自分の力に合ったできそうな浮き方・泳ぎ方を選び、練習にふさわしい場を選んでいる。○練習のしかたがわかり、自分のめあてに合わせて工夫している。	 ○自分の力に合っためあてをもって意欲的に浮く・泳ぐ運動に取り組もうとしている。 ○自分ができそうな新しい浮き方・泳ぎ方を,積極的に練習して身につけようとする。 ○友達(バディ)と協力したり、補助し合ったり、声をかけ合ったりして練習しようとしている。

ゴール型ゲーム (ハーフバスケット ボール)	守り方や攻め方を工夫したり、相手に応じた作戦を 立てたりしてハーフバスケットボールをする。	 ○呼吸をしながらかえる足泳ぎで泳ぐことができる。 ○マークする相手を決めて守ったり、守る範囲を決めて得点を防ぐことができる。 ○ボールをもったときに、ゴールに体を向けることができる。 ○チェストパスやショルダーパスの使い分けをして、味方にパスを出すことができる。 ○ドリブルでボールをゴール近くまで運ぶことができる。 ○相手のマークを外してパスを受けやす 	 ○失点の少なさを競うハーフバスケットボールの行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○得点の多さを競うハーフバスケットボールの行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○自チームや相手チームの特徴を理解し、チームで簡単な作戦(攻め方・守り方)を立ててゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善すると 	 ○友達と協力して、補助具などの準備や後片づけをしようとしている。 ○自分の体の調子を確かめ、プールの決まりや浮く・泳ぐ運動の約束を守って、安全に気をつけようとしている。 ○ハーフバスケットボールにすすんで取り組もうとしている。 ○ハーフバスケットボールの約束やルールを守り、友達と励まし合って、練習やゲームを行おうとしている。 ○勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○反則やマナー(約束)違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。 ○友達と協力して、コートの準備や後片
ゴール型ゲーム (サッカー)	みんなで攻め方・守り方を工夫して, グリッドサッカ ーやスモールサッカーをする。	 ○相手のマークを外してハスを受けやすい位置に移動して、パスを受けることができる。 ○ボールをもったときに、ゴールに体を向けることができる。 ○マークする相手を決めて守ったり、守る範囲を決めて得点を防ぐことができる。 ○インステップキックとインサイドキックの使い分けをして、味方にパスを出すことができる。 ○ドリブルでボールをゴール近くまで運ぶことができる。 ○相手のマークを外してパスを受けやすい位置に移動して、パスを受けることができる。 	○ケームの音順の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを選択・工夫している。 ○セルフジャッジをしている。 ○グリッドサッカーの意味や行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○スモールサッカーの行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○自チームや相手チームの特徴を理解し、チームで簡単な作戦(攻め方・守り方)を立ててゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを選択・工夫している。 ○セルフジャッジをしている。	づけをしようとしている。
ネット型ゲーム (キャッチバレー ボール)	ルールや攻め方・守り方を工夫して、キャッチバレーボールをする。	 ○ボールの方向に体を向けて、ボールをキャッチしたりレシーブしやすいところへ動いたりすることができる。 ○相手コート内にサーブできる。 ○ボールの真下や正面にまわりこんでボールをキャッチし、パスしたり、相手コートの相手のいないところにボールを返したり(落としたり)することができる。 ○オーバーハンドパスやアンダーハンドパスなどの使い分けをして、味方にパスすることができる。 	 ○キャッチバレーボールの意味や行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○自チームや相手チームの特徴を理解し、チームで簡単な作戦(攻め方・守り方)を立ててゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを選択・工夫している。 ○セルフジャッジをしている。 	かめようとしている。 〇キャッチバレーボールにすすんで取り 組もうとしている。 〇キャッチバレーボールの約束やルールを守り、友達と励まし合って、練習やゲームを行おうとしている。 〇勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○反則やマナー(約束)違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。 ○友達と協力して、コートの準備や後片づけをしようとしている。 ○ゲームを行う場や練習の場の安全を確かめようとしている。

ベースボール型 ゲーム(三角ベー ス)	ルールを工夫して、いろいろな三角ベースボール をする。	○ゴロやフライなどの向かってくるボールの正面に動き、ボールを捕ることができる。○相手が取りやすい送球や返球ができる。○ティーの上のボールやピッチャーが投げたボールをフェアグラウンドに打つことができる。	○三角ベースボール(バットレスベースボール,ティーボール)の意味や行い方がわかり、ルールを話し合って決めている。 ○自チームや相手チームの特徴を理解し、チームで簡単な作戦(攻め方・守り方)を立ててゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善すると	 ○三角ベースボール(バットレスベースボール, ティーボール)にすすんで取り組もうとしている。 ○三角ベースボールの約束やルールを守り, 友達と励まし合って, 練習やゲームを行おうとしている。 ○勝ち負けを素直に認めようとしている。 ○反則やマナー(約束)違反について, 自
		○ベースに向かって全力で走り、駆け抜けることができる。	ころなどを見つけ、それに合った練習の しかたを選択・工夫している。 〇セルフジャッジをしている。	
リズムダンス(ロッ ク・サンバ)	ロックやサンバのリズムにのって弾んで踊ったり、動きに変化をつけたり、友達とかかわり合って踊ったりする。	○ロックやサンバなどの曲のリズムにのって、全身で弾んで踊ることができる。○友達の動きと対応したり、グループで輪になって踊ったりするなど、人とかかわり合って踊ることができる。	○自分の踊りやすい曲を選び、その特徴を理解して、動きを工夫している。○楽しく踊るための体の動きの変化や、相手との対応のしかたなどを考え、工夫している。	○ロックやサンバなどのリズムにのって全身で踊って楽しもうとする。○友達と気持ちを合わせたり、よいところを見つけたりして仲よくすすんで踊ろうとする。
体の成長とわたし	体の発育・発達に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、体が年齢に伴って変化すること、体の発育・発達には個人差があること、思春期になると体に変化が起こり、異性への関心も芽生えること、体の発育・発達には適切な運動、食事、休養および睡眠が必要であることを理解できるようにする。	○体が年齢に伴って変化すること, 体の発育・発達には個人差があること, 思春期になると体に変化が起こり, 異性への関心も芽生えること, 体の発育・発達には適切な運動, 食事, 休養および睡眠が必要であることを理解している。	○体の発育・発達に関わることから課題を 見つけ、体のよりよい発育・発達を目指 す視点から、適切な方法を考え、それ を伝えている。	○学習活動に粘り強く取り組む中で、体が発育・発達することやその大切さに気づき、年齢による発育・発達の仕方や、発育・発達に良い生活の仕方についての学習活動にすすんで取り組もうとしている。

令和6年度 体育科評価規準(第5学年)

出二夕	出二の到法日標(小出二のわこい)	単元のまとまりの評価規準		
単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
体力を高める運 動	体力を高めるためのいろいろな運動の行い方を理解し、自分の高めたい体力の運動を選んで工夫して行なう。	○体の柔らかさ,巧みな動き,力強い動き,動きを持続する能力を高める運動ができる。	○意図的・計画的に行う運動が、体の柔らかさや巧みな動き、力強い動きや動きを持続する能力を高めることに役立つことがわかっている。○ねらいに合った運動を選んでいる。	 ○計画的に体力を高めていく意義を理解し、すすんで取り組もうとする。 ○運動のねらいが達成できるように、互いの体の状態に気づこうとしたり、計測・記録などの役割を分担したりしようとする。 ○互いに励まし合ったり、力を合わせたりしようとする。 ○運動する場や用具などの安全に気をつけようとする。 ○自分のねらいに即した運動を日常生活の中に取り入れていこうとする。
マット運動	できそうないろいろな技に挑戦したり、できる技の繰り返しや組み合わせに挑戦したりする。	○平らなマットの上で、回転技ができる。○平らなマットの上で、倒立技がなめらかにできる。○技を連続したり、組み合わせたりしてできる。	○できる技の連続や、いろいろな組み合わせを理解し、自分の力に合っためあてを立てている。○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。○自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○自分の力に合っためあてをもって、意欲的にマット運動に取り組んで楽しもうとする。 ○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。。
鉄棒運動	できそうな技に挑戦したり、できる技を繰り返したり組み合わせたりする。	○鉄棒を使って、上がリ技が安定してできる。○鉄棒を使って、回転技が安定してできる。○鉄棒を使って、おり技が安定してできる。○できるようになった技について、「上がるー回るーおりる」と連続したり、ほかの技と組み合せたりしてできる。	 ○できる技の連続や、いろいろな組み合わせを理解し、自分の力に合っためあてを立てている。 ○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。 ○自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。 	○自分の力に合っためあてをもって、意欲的に鉄棒運動に取り組んで楽しもうとする。○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
跳び箱運動	「基本の技」や「進んだ技」に挑戦し,大きく安定した跳び方ができるようにする。	○跳び箱で、切り返し系の技ができる。 ○跳び箱で、回転系の技ができる。	○できる跳び方で、自分の力に合った向きや高さの跳び箱を選んでいる。○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。○自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○自分の力に合っためあてをもって、意 欲的に跳び箱運動に取り組んで楽しも うとする。○みんなと協力して活動の場の準備や後 片づけをしたり、場の安全や活動の安 全を確かめたりして運動しようとする。

				○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
短距離走・リレー	いろいろな短距離走をしたり、作戦を工夫してチーム対抗のリレーをしたりする。	○ももを高く上げ、前傾姿勢で、最後まで スピードを落とさないで走ることができ る。○上体の余分な力を抜いて全力で走ることができる。○リレーでは、スピードを落とさずバトンパスすることができる。	 ○短距離走では決まりや競走のしかたを,リレーでは決まりや作戦を決めている。 ○短距離走では,自分の力に合っためやす記録の立て方や,競走の工夫(いろいろな記録への挑戦)のしかたがわかっている。 ○スリーコースリレーのやり方と,チームの特徴に応じた作戦の立て方を理解し、作戦を工夫している。 ○速く走るための練習方法を理解し、めあてに合わせて練習を工夫している。 	 ○自分の力に合った課題をもってすすんで取り組み,競走の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。 ○計時や記録などの役割を分担し,互いに協力して運動しようとする。 ○決まりを守り,勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ○走路や器具などの安全を確かめようとする。
ハードル走	ハードルの間を3歩のリズムで調子よく走って,競走したり記録に挑戦したりする。	○第1ハードルを決めた足で踏みきって 走り越すことができる。○3~5歩のリズムで調子よくインターバル を走ることができる。○ハードルを越すときは上体を前傾させ ることができる。	○自分に合ったコースを見つけることができる。○競走のしかたや決まりを工夫して行なうことができる。○自分のめあてを決め、めあてに合った練習の場を選んだり、練習を工夫したりしている。	 ○自分の力に合った課題をもってすすんで取り組み、競走の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。 ○計時や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ○決まりを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ○走路や器具などの安全を確かめようとする。
走り幅跳び	リズミカルな助走から遠くへ跳び、走り幅跳びの競争をしたり自分の記録に挑戦したりする。	 ○短い助走(5m)から, 思い切ってジャンプして遠くへ跳ぶことができる。 ○自分の跳びやすい助走距離をとることができる。 ○幅30~40cm程度の踏みきりゾーンで力強く踏みきることができる。 ○かがみ跳びで跳び, 遠くに両足で着地することができる。 	 ○立ち幅跳びと5m助走幅跳びから,自分の得点(めやす)を割り出している。 ○「グループ対抗の競争」か、「グループ内の得点を高める」かのどちらかを選んで、やり方を話し合って決めている。 ○シフト幅跳びのやり方を理解して競争している。 ○自分のめあてを決め、めあてに合った練習の場を選んだり、練習を工夫したりしている。 	 ○自分の力に合った課題をもってすすんで取り組み,競争の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。 ○記録や計測,砂場ならしなどの役割を分担し,互いに協力して運動しようとする。 ○決まりを守り,勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ○助走路や砂場などの安全を確かめようとする。
水泳運動	クロールや平泳ぎで、続けて長く泳ぐ。	○息継ぎとターンをして、クロールで長い 距離を泳ぐことができる。○息継ぎとターンをして、平泳ぎで長い距離を泳ぐことができる。○息継ぎとターンをして、背泳ぎで長い距離を泳ぐことができる。	○自分の力を考えて、長く泳ぐ泳ぎ方や 挑戦する泳ぎ方を決めている。 ○長く続けて泳ぐための練習方法や、新し い泳ぎ方の練習方法を知り、適切な練 習を選んだり、工夫したりしている。 ○プールの決まりや水泳の約束を正しく 理解し、安全に気をつけて練習してい る。	○自分の力に合っためあてをもって意欲的に取り組み、続けて長く泳いで楽しもうとする。○長く泳ぐための方法や、できそうな泳ぎ方に積極的に取り組み、練習をしようとする。

ゴール型(バスケットボール)	ルールや攻め方・守り方を工夫したり、相手チーム に応じた作戦を立てたりしてバスケットボールをす る。	 ○チェストパス,バウンズパス,ショルダーパスなどの使い分けをして、フリーの味方に正確なパスをすることができる。 ○相手のマークを外し、空いたスペースに動いてパスを受けることができる。 ○相手に取られない位置でドリブルしてボールを運ぶことができる。 ○シュートしやすい場所に移動してパスを受け、マークをかわしてシュートすることができる。 ○マークする相手を決めたり、守る場所を決めたりして守り、失点を防ぐことができる。 	 ○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ○セルフジャッジをしている。 ○ハーフバスケットボールとバスケットボールのゲームの行い方と違いを理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 	 ○自分の体の調子を確かめ、プールの決まりや水泳の約束を守って、安全に気をつけようとする。 ○バディの人と協力し、声をかけながら教え合って練習しようとする。 ○ゲームや練習を通して、すすんでバスケットボールを楽しもうとする。 ○ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ○コートの準備や後片づけをすすんで行おうとする。 ○反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
ゴール型ゲーム (タグラグビー)	ルールや攻め方・守り方を工夫してタグラグビーを する。	○ガードをかわしてボールを持って走ることができる。○近くにいるフリーの味方にパスをすることができる。○パスを受けやすい場所に走り込み、パスを受けてトライすることができる。○相手の動きを予測してタグを取り、トライを防ぐことができる。	 ○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ○セルフジャッジをしている。 ○自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 	 ○ゲームや練習を通して、すすんでタグラグビーを楽しもうとする。 ○ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ○コートの準備や後片づけをすすんで行おうとする。 ○反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
ネット型ゲーム(ソ フトバレーボー ル)	ルールや攻め方・守り方を工夫してソフトバレーボールをする。	 ○アンダーハンドやオーバーハンドでサーブができる。 ○ボールの方向に体を向けてすばやく移動し、ボールの真下や正面でレシーブすることができる。 ○アンダーハンドパスやオーバーハンドパスで味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ○スパイク、フェイント、ブロックなどで相手コートにボールを打ち返すことができる。 ○スパイクやフェイントなどの相手の攻撃に応じた守備をするための動きができる。 	 ○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ○セルフジャッジをしている。 ○キャッチバレーボールとソフトバレーボールの違いを理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 	 ○ゲームや練習を通して、すすんでソフトバレーボールを楽しもうとする。 ○ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ○コートの準備や後片づけをすすんで行おうとする。 ○反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。

リズムダンス(ロッ	ロックやサンバ、ヒップホップのリズムにのって弾ん	○リズムにのって全身で弾んで踊ることが	○リズムにのりやすい曲を選び,リズムの	○リズムにのって友達と気持ちを合わせて
ク・サンバ・ヒップ	で踊ったり、動きに変化をつけたり、友達とかかわり	できる。	特徴を理解している。	すすんで楽しく踊ろうとする。
ホップ)	合ったりして踊る。	○友達と自由にかかわり合って楽しく踊る	○楽しく踊るための動きや友達との対応	○友達の動きのよいところを見つけ, 認め
		ことができる。	のしかたを見つけている。	合おうとする。
			○友達の動きをまねたり, 自分で考えたり	○互いに協力して練習したり, 簡単な見
			して, いろいろな動き方でリズムにのる	せ合いの場をつくったりしようとする。
			工夫をしている。	
心の健康	○心の発達, 心と体との密接な関係, 不安や悩み	○心は人との関わり、自然とのふれあいな	○自己の経験と学習したことを関連付け	○心の健康について,課題の解決に向け
	への対処について理解することができるようにす	ど様々な生活経験や学習を通して年齢	て,よりよく心を発達させる適切な方法	ての話し合いや発表などの学習, 教科
	るとともに,不安や悩みへの対処についての技	に伴って発達するが,発達の仕方には	や心と体の関わりについて考え, 考え	書や資料を調べたり、自分の生活を振
	能を身に付けることができるようにする。	個人差があることについて, 理解したこ	たことを説明している。	り返ったりするなどの学習にすすんで取
	○心の健康について、課題を見つけ、その解決に	とを言ったり書いたりしている。	○呼吸法や体ほぐしの運動を行い, 行い	り組もうとしている。
	向けて思考し判断するとともに,それらを表現す	○心と体は深く影響し合っていることにつ	方のポイントや気分の変化などについ	
	ることができるようにする。	いて,理解したことを言ったり書いたりし	て気づいたことをワークシートに書いた	
	○心の健康について,健康や安全の大切さに気	ている。	り、不安や悩みに対する様々な方法を	
	づき, 自己の健康の保持増進や回復にすすん	○不安や悩みへの対処としての呼吸法や	考え, 学習したことを活用して, 適切な	
	で取り組むことができるようにする。	体ほぐしの運動について理解したことを	方法を選んだりしている。	
		言ったり書いたりしているとともに、呼吸		
		法や体ほぐしの運動を行うことができ		
		る。		
		○不安や悩みは誰もが経験することであ		
		り、そうした場合には、信頼できる人に相		
		談したり, 気分を変えたりすることなど様々		
		な方法があり、自分に合った適切な方法		
		で対処できることについて,理解したこと		
		を言ったり書いたりしている。		
けがの防止	○交通事故や身の回りの生活の危険が原因となっ	○事故やけがの多くは,人の行動と周りの	○事故にあいそうになったり, けがをしそう	○健康や安全の大切さに気づき, けがの
	て起こるけがとその防止,けがの手当について,	環境が原因で起こること。また,人の行	になったりした経験を思い出し,危険の	防止についての学習にすすんで取り組
	理解することができるようにするとともに,けがの	動は、そのときの心や体の状態と関係	予測や回避の方法を考えたり, 選んだ	もうとしている。
	簡単な手当についての技能を身に付けることが	していることについて,理解したことを言	りするとともに, 通学路などでの交通事	
	できるようにする。	ったり書いたりしている。	故を防止するための具体的な方法を考	
	○けがの防止について,課題を見つけ,その解決	○交通事故を防止するには,周囲の状況	え、考えたことを友達と伝え合ったりして	
	に向けて思考し判断するとともに,それらを表現	をよく見極め,危険に早く気づいて,的	いる。	
	することができるようにする。	確な判断の下に安全に行動すること。	○学校や地域でのけがの防止や犯罪被	
	○けがの防止について,健康や安全の大切さに気	また, 安全施設の整備や適切な規制が	害を防止するための課題を見つけ, 考	
	づき,自己の健康の保持増進や回復にすすんで	行われていることについて,理解したこ	えた解決方法を友達と伝え合ったりす	
	取り組むことができるようにする。	とを言ったり書いたりしている。	るとともに,自分がけがをした経験を振	
		○学校や地域でのけが, 犯罪被害を防止	り返り,学習したことを参考にして,けが	
		するには周囲の状況をよく見極め、危	の種類に応じた手当の仕方を選んだり	
		険を予測し,安全に行動することが必	してしる。	
		要であること。また,環境を安全に整え		
		ることが必要であることについて,理解		
		したことを言ったり書いたりしている。		

○けがをしたときは、けがの種類や程度な
どの状況をできるだけ速やかに把握し
て手当をし、近くの大人に知らせるこ
と。また、簡単な手当について、理解し
たことを言ったり書いたりしているととも
に、簡単な手当てができる。

令和6年度 体育科評価規準(第6学年)

単元名	単元の到達目標(小単元のねらい)		単元のまとまりの評価規準	
甲兀石 	単元の到達日標(小単元のねらい)	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
体力を高める運 動	体力を高めるためのいろいろな運動のしかたを理解したり、自分の高めたい体力の運動を工夫したりする。	○(Gボールなどを使ったりして)体の柔ら かさや巧みな動き、力強い動きや動き を持続する能力を高める運動ができ る。	○意図的・計画的に行う運動が、体の柔らかさや巧みな動き、力強い動きや動きを持続する能力を高めることに役立つことがわかっている。 ○ねらいに合った運動を選んでいる。 ・「体の柔らかさを高める」 ・「巧みな動きを高める」 ・「力強い動きを高める」 ・「長く続ける力を高める」	 ○計画的に体力を高めていく意義を理解し、すすんで取り組もうとする。 ○運動のねらいが達成できるように、互いの体の状態に気づこうとしたり、計測・記録などの役割を分担したりしようとする。 ○互いに励まし合ったり、力を合わせたりしようとする。 ○運動する場や用具などの安全に気をつけようとする。 ○自分のねらいに即した運動を日常生活の中に取り入れていこうとする。
マット運動	できそうないろいろな技に挑戦したり、できる技を組み合わせたりする。	○平らなマットの上で,回転技が安定してできる。○平らなマットの上で,倒立技が安定してできる。○技を連続したり,組み合わせたりできる。る。	○できる技の連続や、いろいろな組み合わせを理解し、自分の力に合っためあてを立てている。○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。○自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○自分の力に合っためあてをもって、意欲的にマット運動に取り組んで楽しもうとする。 ○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
鉄棒運動	できそうな技に挑戦したり、できる技を繰り返したり組み合わせたりする。	○鉄棒を使って、上がリ技が安定してできる。○鉄棒を使って、回転技が安定してできる。○鉄棒を使って、おり技が安定してできる。○できるようになった技について、「上がるー回るーおりる」と連続したり、ほかの技と組み合せたりしてできる。	 ○できる技の連続や、いろいろな組み合わせを理解し、自分の力に合っためあてを立てている。 ○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。 ○自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。 	○自分の力に合っためあてをもって、意欲的に鉄棒運動に取り組んで楽しもうとする。 ○みんなと協力して活動の場の準備や後片づけをしたり、場の安全や活動の安全を確かめたりして運動しようとする。 ○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
跳び箱運動	「基本の技」や「進んだ技」に挑戦し,大きく,安定 した跳び方ができるようにする。	○跳び箱で、切り返し系の技が安定してできる。○跳び箱で、回転系の技が大きな動作でできる。	○できる跳び方で、自分の力に合った向きや高さの跳び箱を選んでいる。○自分の力に合ったできそうな技を挑戦技として選び、練習にふさわしい場を選んでいる。○自分のめあてに合った練習のしかたがわかり、工夫して取り組んでいる。	○自分の力に合っためあてをもって、意 欲的に跳び箱運動に取り組んで楽しも うとする。○みんなと協力して活動の場の準備や後 片づけをしたり、場の安全や活動の安 全を確かめたりして運動しようとする。

				○同じ練習の場に集まった友達と教え合ったり、見合ったりして練習しようとする。
短距離走・リレー	短距離走の世界記録に挑戦したり、みんなの力を 生かす作戦を工夫してチーム対抗のリレーをしたり する。	○ももを高く上げ、前傾姿勢で、最後まで スピードを落とさずに上体の余分な力を ぬいて全力で走ることができる。○リレーでは、スピードを落とさずにバトン パスすることができる。	 ○短距離走では決まりや競走のしかたを,リレーでは決まりや作戦を決めている。 ○短距離走では,自分の力に合っためやす記録の立て方や,競走の工夫(いろいろな記録への挑戦)のしかたがわかっている。 ○スウェーデンリレーのやり方と,チームの特徴に応じた作戦の立て方を理解し,作戦を工夫している。 ○速く走るための練習方法を理解し,めあてに合わせて練習を工夫している。 	 ○自分の力に合った課題をもってすすんで取り組み、競走の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。 ○計時や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ○決まりを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ○走路や器具などの安全を確かめようとする。
ハードル走	ハードルの間を3歩のリズムで調子よく走って,競走したり記録に挑戦したりする。	○第1ハードルを決めた足で踏みきって 走り越すことができる。○3~5歩のリズムで調子よくインターバル を走ることができる。○ハードルを越すときは上体を前傾させ ることができる。	○自分に合ったコースを見つけることができる。○競走のしかたや決まりを工夫して行なうことができる。○自分のめあてを決め、めあてに合った練習の場を選んだり、練習を工夫したりしている。	 ○自分の力に合った課題をもってすすんで取り組み、競走の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。 ○計時や記録などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。 ○決まりを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ○走路や器具などの安全を確かめようとする。
走り幅跳び	リズミカルな助走から遠くへ跳び、走り幅跳びの競争をしたり自分の記録に挑戦したりする。	 ○短い助走(5m)から, 思い切ってジャンプして遠くへ跳ぶことができる。 ○自分の跳びやすい助走距離をとることができる。 ○幅30~40cm程度の踏みきりゾーンで力強く踏みきることができる。 ○かがみ跳びで跳び, 遠くに両足で着地することができる。 	 ○立ち幅跳びと5m助走幅跳びから,自分の得点(めやす)を割り出している。 ○「グループ対抗の競争」か,「グループ内の得点を高める」かのどちらかを選んで,やり方を話し合って決めている。 ○シフト幅跳びのやり方を理解して競争している。 ○自分のめあてを決め,めあてに合った練習の場を選んだり,練習を工夫したりしている。 	 ○自分の力に合った課題をもってすすんで取り組み,競争の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。 ○記録や計測,砂場ならしなどの役割を分担し,互いに協力して運動しようとする。 ○決まりを守り,勝敗に対して公正な態度をとろうとする。 ○助走路や砂場などの安全を確かめようとする。
走り高跳び	リズミカルな助走から高くジャンプして, 高跳び競争をしたり自分の記録に挑戦したりする。	○自分に合った助走距離をとることができる。○リズミカルに助走できる。○上体を起こして振り上げ足と両腕を大きく振り上げて,挟み跳びでバーを跳び越し,振り上げ足から着地することができる。	○身長と50m走の記録から,自分のめやす記録を割り出している。○「グループ対抗の競争」か「グループ内の得点を高める」かのどちらかを選んで,やり方を話し合って決めている。○自分に合った助走の方向と助走距離を決めている。	○自分の力に合った課題をもってすすんで取り組み、競争の楽しさや目標記録に挑戦する楽しさや喜びを味わおうとする。○記録係やバーの操作係などの役割を分担し、互いに協力して運動しようとする。

			○自分のめあてを決め、めあてに合った 練習の場を選んだり、練習を工夫したり している。	○決まりを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。○順番を守り、助走路などの場や用具の安全を確かめようとする。
水泳運動	クロールや平泳ぎ、背泳ぎで、続けて長く泳ぐ。	○息継ぎとターンをして、クロールで長い 距離を泳ぐことができる。○息継ぎとターンをして、平泳ぎで長い距離を泳ぐことができる。○息継ぎとターンをして、背泳ぎで長い距離を泳ぐことができる。	○自分の力を考えて、長く泳ぐ泳ぎ方や 挑戦する泳ぎ方を決めている。○長き続けて泳ぐための練習方法や、新 しい泳ぎ方の練習方法を知り、適切な 練習を選んだり工夫したりしている。○プールの決まりや水泳の約束を正しく 理解し、安全に気をつけて練習している。	 ○自分の力に合っためあてをもって意欲的に取り組み、続けて長く泳いで楽しもうとする。 ○長く泳ぐための方法や、できそうな泳ぎ方に積極的に取り組み、練習をしようとする。 ○自分の体の調子を確かめ、プールの決まりや水泳の約束を守って、安全に気をつけようとする。 ○バディの人と協力し、声をかけながら教え合って練習しようとする。
ゴール型(サッカー)	みんなで攻め方・守り方を工夫して,スモールサッカーや6対6のサッカーをする。	 ○ねらったところへボールをけることができる。 ○ヘディングができる。 ○足や胸などを使ってボールを止めることができる。 ○相手に取られないようにドリブルし、ボールを運ぶことができる。 ○インステップキック、インサイドキックなどの使い分けをして、フリーの味方に正確なパスをすることができる。 ○相手のマークを外し、空いたスペースに動いてパスを受けることができる。 ○ゴールしやすい場所に移動してパスを受け、シュートすることができる。 ○ボールを持つ相手とゴールの間に体を入れてパスやシュートを防ぐことができる。 ○ボールを持つ相手とゴールの間に体を入れてパスやシュートを防ぐことができる。 	 ○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ○セルフジャッジをしている。 ○自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ○スモールサッカーや6人対6人のゲームの行い方を理解し、そのゲームを行うためのルールを工夫している。 	 ○ゲームや練習を通して、すすんでサッカーを楽しもうとする。 ○ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ○コートの準備や後片づけをすすんで行おうとする。 ○反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
ゴール型ゲーム (フラッグフットボ ール)	みんなで作戦を工夫してフラッグフットボールをする。	○ ねらったところへボールを投げることができる。 ○ ボールをキャッチできる。 ○ 近くにいるフリーの味方にパスをすることができる。 ○ ガードをかわしてボールを持って走ることができる。 ○ パスを受けやすい場所に走り込み、パスを受けてタッチダウンすることができる。	 ○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ○セルフジャッジをしている。 ○ゲームの進め方を理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ○ゲームを行うためのルールを工夫している。 	 ○ゲームや練習を通して、すすんでフラッグフットボールを楽しもうとする。 ○ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ○コートの準備や後片づけをすすんで行おうとする。 ○反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。

		○タッチダウンをしたり、防いだりするため に相手の動きをブロックすることができる。		
ベースボール型 ゲーム(ソフトボー ル)	ルールや攻め方・守り方を工夫して、ソフトボールをする。	 ○捕球する相手に向かってオーバーハンドでボールを投げることがきる。 ○打球方向に移動して、フライやゴロを捕球することができる。 ○ティーの上のボールやピッチャーが投げたボールをフェアグラウンドに打つことができる。 ○インコースやアウトコースのボールをレフトやライト方向に打ち分けることができる。 ○内野ゴロや長打のときなどの状況に応じて走塁することができる。 	 ○攻め方・守り方の基本を知り、ルールを守って楽しくゲームをしている。 ○ゲームの合間の話し合いで改善するところなどを見つけ、それに合った練習のしかたを考えたり、資料から選んだりしている。 ○セルフジャッジをしている。 ○ティーボールとソフトボールの違いを理解し、自チームや相手チームの特徴を知って、それに応じた作戦を考えている。 ○ゲームの行い方を理解し、そのゲームを行うためのルールを工夫している。 	 ○ゲームや練習を通して、すすんでフラッグフットボールを楽しもうとする。 ○ゲームの反省点・改善点を、チームでの話し合いと練習を通して、次のゲームに生かそうとする。 ○コートの準備や後片づけをすすんで行おうとする。 ○反則やマナー違反について、自ら手をあげるなどして認めようとする(セルフジャッジ)。
リズムダンス(ロック・サンバ・ヒップ ホップ)	ロックやサンバ、ヒップホップのリズムにのって弾んで踊ったり、動きに変化をつけたり、友達とかかわり合ったりして踊る。	○リズムにのって全身で弾んで踊ることができる。○友達と自由にかかわり合って楽しく踊ることができる。	○リズムにのりやすい曲を選び、リズムの特徴を理解している。○楽しく踊るための動きや友達との対応のしかたを見つけている。○友達の動きをまねたり、自分で考えたりして、いろいろな動き方でリズムにのる工夫をしている。	○リズムにのって友達と気持ちを合わせてすすんで楽しく踊ろうとする。○友達の動きのよいところを見つけ、認め合おうとする。○互いに協力して練習したり、簡単な見せ合いの場をつくったりしようとする。
病気の予防	病気の予防に関する課題を見つけ、よりよい解決に向けて考える活動を通して、病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐこと、病原体に対する体の抵抗力を高めることおよび望ましい生活習慣を身につけることが必要であること、また、喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は健康を損なう原因となること、更に、地域において保健に関わるさまざまな活動が行われていることなどを理解できるようにする。	○病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐこと、病原体に対する体の抵抗力を高めることおよび望ましい生活習慣を身につけることが必要であること、また、喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は健康を損なう原因となること、更に、地域において保健に関わるさまざまな活動が行われていることなどを理解している。	○病気の予防や回復に関わることから課題を見つけ、病気を予防する視点から解決の方法を考え、適切な方法を選び、それらを表現している。	○学習活動に粘り強く取り組む中で,健康の大切さに気づき,病気の発生要因や予防についての学習活動にすすんで取り組もうとしている。